

沖縄の土は、本土と比べて赤色が強く、もろくくずれやすい特徴があります。降水量が多い沖縄は、スコールのような強い雨や急斜面が多いこともあり、土壌の流出が多く、赤土が海に流出しサンゴが窒息死してしまうなどの被害がみられています。

島内の親子を対象に、もっと多くの皆さんに、赤土調査のやり方を体験していただきたく、昨年に引き続き、沖縄県保健医療部衛生環境研究所から講師を招いて、実施します。赤土調査（SPSS 簡易測定法）を学んで、市民科学調査※をしてみませんか？

※市民科学：多様な人たちの多様なスキル、経験を集めて、地域の課題から地球環境問題までの解決に取り組むこと。

何が起きているの？
沖縄の海のサンゴに

2024年
1月14日(日)
9:30~12:30

場所/
久米島シーサイドパークゴルフ場
クラブハウス（現地集合・現地解散）

赤土調査を体験してみよう！

- 参加対象者：親子（小学生～高校生まで）保護者同伴
- 参加費：無料
- 持ち物：マイボトル、タオル、着替え、帽子、バケツ、小さいスコップ、ストップウォッチ又はキッチンタイマー、タッパー、電卓
- お問い合わせ：NPO法人ラムサール・ネットワーク日本
(Mail: info@ramnet-j.org Tel: 03-3834-6566)
久米島シーサイドパークゴルフ場クラブハウス (Tel: 098-987-0086)
- 申込方法：こちらのフォームまたはQRコードよりお申込みください。
<https://forms.gle/fZ7M1h4urhh84ShLA>



講師 比嘉 彩也香さん

沖縄県保健医療部
衛生環境研究所



赤土とサンゴに関する調査研究をしています！

周辺地図



住所：沖縄県島尻郡久米島町字儀間 30-7

プログラム

- 09:30 現地集合
- 09:45 開会・注意事項の説明
- 10:00 講師：比嘉 彩也香さんより
・赤土の問題とは？
・県の取り組みは？
・私たちにできること
- 10:45 「赤土調査」体験活動
儀間の海岸で調査をします。
- 12:00 ふりかえり
- 12:30 解散



主催：NPO 法人ラムサール・ネットワーク日本
協力：一般社団法人久米島町観光協会、久米島漁業協同組合、久米島ホテル館
後援：久米島町

パタゴニア日本支社の環境助成金プログラムの支援を受けて実施します。